

令和5年12月11日（月） 午後1時30分～@佐渡市議会

◎佐渡ヶ島（SDGs）集落ツーリズム構想の実現に向けて
【しごとづくり】【ひとづくり】【まちづくり】の計画に関する確認と提案

(1) 佐渡市市制施行20周年及び特定有人国境離島特別措置法の改正を見据えた「離島創生」について

- ① 人口減少対策として離島から始める教育の無償化等を推進すべきでは
- ② 自動運転、オンライン診療、地域電子マネー等、DXを推進すべきでは
- ③ ソーラーシェアリング、水素社会へのシフト等、GXを推進すべきでは

(2) 健康寿命日本一の島づくりについて

- ① 健康寿命延伸の取組と成果はどうなっているか
- ② 老人クラブ（トキめきクラブ）の在り方をどう考えるか
- ③ 「同じ釜の飯を食う」介護予防教室や空き家利活用型CCRCの提案

(3) 森林資源の利活用及び4つの森林組合の統合について

- ① 佐渡市森林利活用推進会議(仮)を立ち上げ、社会実装を具現化すべきでは
- ② 佐渡空港近隣にマイクロ木質バイオマス発電所を建設すべきでは
- ③ 脱炭素／カーボンニュートラルツーリズムを推進すべきでは



http://hiroshimurooka.com/documentandscript_202312

【二次元コード（ごま塩のような正方形）の読み取り方】

- ① スマートフォン・タブレットのカメラか二次元コード読み取り機能を立ち上げる。
- ② 表示されたアドレス（http://・・・・・・）等の文字列を触ってみる。

令和5年12月定例会 一般質問資料

三度のメシより佐渡が好き！！！！ 政風会 代表 室岡啓史

※【出典】の記載なき画像は全て自身で撮影した写真です。

▼人口減少対策と離島振興法・有人国境離島法



◆政策としての人口減少対策とは（室岡まとめ）

▼国レベルの人口減少対策（要望）←離島チームで

└ 県レベルの人口減少対策（要望）←栗島と

└ 市レベルの人口減少対策（提言）←議会

▼SDGs 未来都市SaDoGaShimaの人口減少対策

└ ①自然減対策（人口-700人?/年）

└ 健康寿命の延伸

└ 生産年齢人口、出生数の維持

└ ②社会減対策（人口-300人?/年）

└ 全世代の転出の抑制（島内完結）

└ 転入（U・I・孫ターン）の推進

└ ③過疎化対策

└ 地域資源を活かした産業振興

└ 地域コミュニティの維持・活性化

└ 集落の人口密度への対応

例) 上下水道を含む生活インフラ及び

移動交通が非効率化、空き家対策

例えば、一昔前に人口100名の集落Aが50名になったとして、実人口+関係人口を100名とする努力が必要。空き家を再生して、移住・二地域居住・カフェ・宿泊施設・地域製品の生産施設等として活用できるような展開を行うことで、生活インフラや移動交通の非効率化を防ぐことが必要ではないか。

◆有人国境離島法の年額予算

2017年4月1日施行の有人国境離島法は10年間の時限立法。有人国境離島法の第1期はじめての10年間は、本土との格差是正による社会増を目指すことが趣旨であった。改正後の2期目10年間においては、離島がアドバンテージを得られる政策立案及び予算措置を国に対して要望すべきと考える。

予算：国50億+都道府県・市町村50億=100億円

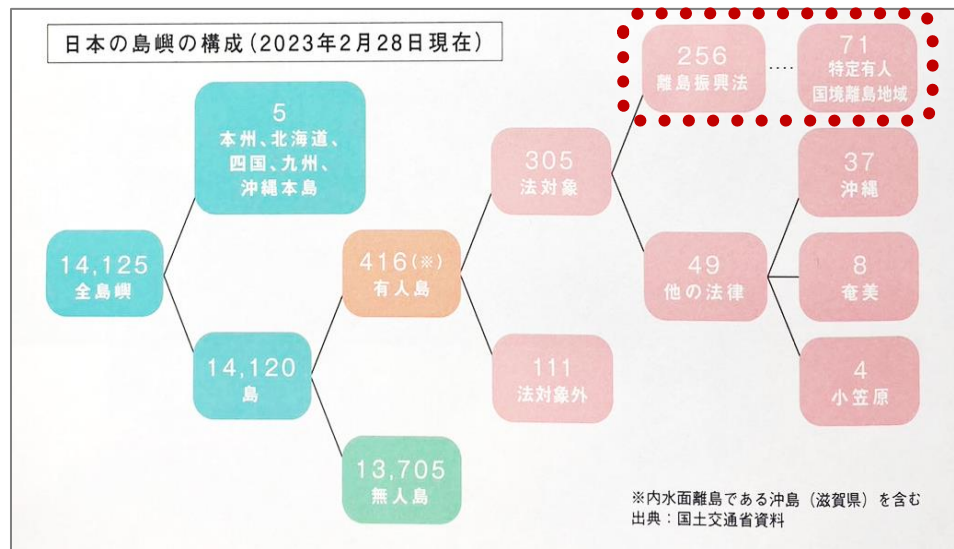
【1】航路・航空路運賃低廉化

【2】輸送コスト支援

【3】雇用機会拡充など

【4】滞在型観光の促進 が主な事業となっている。

佐渡も対象となっている



【出典】公益財団法人日本離島センター「島々の日本」 <https://www.niijinet.or.jp/publishing/tabid/255/Default.aspx>

2023年12月定例会 一般質問資料 三度のメシより佐渡が好き!!! ©室岡ひろしと佐渡の明るい未来をつくる会

▼SDGs 未来都市 佐渡が進める「離島創生」



◆SDGsとは・・・

持続可能な開発目標のことで、Sustainable Development Goalsの略。2015年に国連本部で日本を含む193の加盟国の合意の下で採択された「世界を変革するための17の目標と169のターゲット」のこと。持続可能性を地球規模で考えた時に、非常に重要な目標であり、産官学金労言連携により、2030年までSDGsの推進に一丸となって力をいれて取り組んでいる状況にある。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



◆佐渡ヶ島のクロスワードパズル



【出典】国際連合広報センター「SDGs」ガイドライン

◆2022年5月20日に佐渡市がSDGs未来都市に選定！

人が豊かにトキと暮らす黄金の里山・里海文化、佐渡～ローカルSDGs佐渡島、自立・分散型社会のモデル地域を目指して～
⇒島の文化が環境・経済・社会を刺激し合う基盤を創っていく

- ①SDGs（持続可能な開発目標）ツーリズム
- ②DX（デジタルトランスフォーメーション）
- ③GX（グリーントランスフォーメーション）

佐渡ヶ島こそ
推進すべし!!!

▼韓国ソウル市のオーガニック学校給食推進

◆学校給食の無償化について


- 物価高で給食がピンチ、大手業者の倒産も起きている。
- 学校給食は、子どもの貧困問題を支える一助である。
- 小中学校の給食費は年間全国で5,120億円
※佐渡市は年間の保護者負担総額は、約2億円
- 韓国ソウル市は高校まで給食が無償化されており、
入学金・授業料・教科書代・制服（一部補助）も無償化。
- 給食では地場産のオーガニック食材利用も推進している。
- 給食へのオーガニック食材提供により市場が増えて、農家との相乗効果が生まれている。

∴佐渡でも地産地消・身土不二の食を学校給食から始めて、
各家庭や観光客向けの食へと広げていくべきではないか？

▼佐渡米を分類すると・・・

- ①減減栽培：88%（農薬・化学肥料を50%以下の使用）
うち、20%が朱鷺と暮らす郷米（トキ認証米）
※2008年から給食で利用
※一般米との差額は市とJA（農家）で折半している。
うち、1%が無農薬無化学肥料米＋自然栽培
⇒無無米のニーズは高い。全小中学校での提供は未達。
- ②慣行栽培：12%

給食無償化 韓国 の例



入学金・授業料・教科書代・制服（一部補助）など無償

給食も無償化

→オーガニック食材の利用も推進

給食無償化に必要な財源

	小学校	中学校
保護者が支払う給食費（年額）	51192円	58584円
児童・生徒数	648万人	324万人
総額	3237億円	1883億円
合計	5120億円	

内閣府「平成28年第3回経済財政諮問会議説明資料2」

こども未来戦略方針（6月）

「無償化実現に向け、自治体の取り組みを調査」

→来年 課題を整理して方策検討

東京・葛飾区

区立小中学校で今年度から実施（23区で初）
在籍児童 2万9268人 総額約17億円

【出典】佐渡市農業政策課 及び アベプラ 物価高で給食が質素に？無償化はメリットだらけ？ <https://abe.ma/3EZiRJO>

▼ライドシェア解禁の動きについて

◆タクシーとライドシェアとの違い、ライドシェアのメリット/デメリット

- ①タクシーは二種免許を持っていることが必要、ライドシェアの場合は普通免許で運転可能。
- ②事故が起きたときに、タクシーの場合はタクシー会社が対応、ライドシェアの場合は個人の対応。
- ③タクシー運転手にはアルコールチェックが義務付けられている、ライドシェアには義務はない。

∴利用者としては利便性は上がり、アプリを使うので明朗会計。ドライバーも、空いている時間に副業として収入を得ることができる。一方で、事故が起きたときの個人が責任を負えるのか、安全性はどうなっているのか。タクシー業界に関係する人の雇用は保たれるのかなどの心配があげられる。⇒佐渡版ライドシェアの議論が必要！

タクシーとライドシェアの違い

タクシー	ライドシェア
二種免許	普通免許
会社あり	個人なし
運転免許	普通免許
事故対応	個人
飲酒チェック	なし

なぜライドシェア解禁案？

タクシー運転手不足 過疎地移動手段減

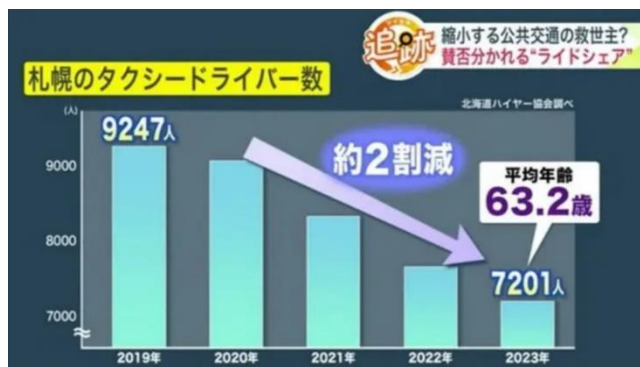
天塩町のライドシェア

利用者 10~20人/月
 ドライバー 3~4人
 料金(片道) 1000円 (ガソリン代実費)
 JR+バス 2000円超
 タクシー 約2万円

なくなっちは困る
 ガソリン代だけでは後ろめたい...

賛否が分かれるライドシェアの導入

メリット	デメリット
利便性↑	事故の責任
明朗会計	安全性
副業で収入↑	渋滞↑
	タクシー業界の衰退



天塩町のライドシェア

成果 引越させざるを得なかった状況が改善

課題 ボランティアドライバー負担大、確保

【出典】「白タク」禁止の日本で「ライドシェア解禁論浮上」

<https://news.yahoo.co.jp/articles/5eb4e96eecd4efbcbbc8a6689e218eed433c7db10?page=1>

市報 さど 8月号 No.234

令和5年

⑨ジュニア×シニア相互学習

⑮次世代カイルパン

10000歩で100pt貯まったね

自動運転車

⑩自宅で海外留学

⑫バーチャル空間で佐渡巡り

大雨による土砂崩れ予報

①一目でわかる災害予測・状況配信

外出ING

⑥ボー活で健康づくり

10000歩で100pt貯まったね

病院

⑦ノンストップ医療

⑭島内地域ポイントの統一

市民課

⑯カンタン本人確認

⑰いつでもどこでも行政手続き

⑧地域連携で見守り

④お手軽エネルギーシェアリング

③スマートエネルギー

蓄電所

⑤楽ちん除草ロボット

⑬佐渡産品のロジスティクス変革

⑪バーチャルで「能」体験

2030年、デジタル技術を取り入れた佐渡市が目指す未来のありたい姿
 詳しくは特集記事(2~3ページをご覧ください。)

■発行・編集 佐渡市 企画部秘書広報課広報広聴係 TEL0259(63)4679
 〒952-1292 佐渡市千種232番地 TEL0259(63)3111代・RX0259(63)3300
 ホームページアドレス <https://www.city.sado.niigata.jp/>

■発行日 令和5年8月10日
 ©2023 Fujitsu Japan Limited

「まちのコイン」で出会えるうれしい体験って？

「まちのコイン」のできる「うれしい体験」は、大きく分けて2つの軸とプラスαの「ちょっとおトク」な要素があります。

1 つながりが生まれる

お店の顔なじみや常連さんになったり、地域のことを知ったり、イベントに参加するなど、人やまちとつながりが生まれる体験。



こんな体験

- お店とつながる**
食べた感想を伝える
まちの歴史を教わる
- イベントで**
ワークショップに参加
ビーチクリーン

2 だれかの役に立つ

ちょっとしたお手伝いごことから、ごみ拾い、エコバッグ持参などの環境によいことまで。だれかの役に立つ体験。



こんな体験

- フードロス**
賞味期限切れのもの
規格外の野菜
- ごみ削減**
マイボトルを持つ
エコバッグ持参

ちょっとおトク

ちょっとしたおまげがもらえたり、裏メニューを頼めて常連さん気分になれるなど、おトク感のある体験。



ひみつのメニュー
まかない見せます
裏メニュー出します

もったいないもの
欠けたお皿
あまったハギレ

導入エリア

REGION

地方自治体

- 神奈川県 小田原**
神奈川県SDGsつながりポイント
- 福岡県 八女**
八女市役所
- 神奈川県 鎌倉**
神奈川県SDGsつながりポイント
- 高知県 高知市**
高知市
- 岡山県 新庄村**
- 神奈川県 厚木**
神奈川県SDGsつながりポイント
- 神奈川県 日吉**
神奈川県SDGsつながりポイント
- 鳥取県 智頭**
- 香川県 多度津**
多度津町役場
- 滋賀県 滋賀県**
かわりファクトリー-滋賀推進協議会
- 東京都 渋谷区**
ハチペイ運営事務局 ハチ指指堂
- 神奈川県 相模原**
神奈川県SDGsつながりポイント

民間事業者

- 神奈川県 たまプラーザ**
たまプラーザリビングラザ
- 長野県 上田**
上田町デジタルコミュニティ通貨実証実験事業
- 東京都 シモキタ**
- 沖縄県 石垣島**
- 大阪府 八尾**
みせるばやお
- 東京都 秋葉原**
株式会社GENDA GIGO Entertainment
- 新潟県 燕三条**
株式会社MGNET
- 東京都 池袋**
株式会社GENDA GIGO Entertainment
- 東京都 丹後**
株式会社ローカルフレッジ
- 長野県 小諸**
株式会社まちづくり小路・株式会社カケイチ

【出典】コミュニティ通貨「まちのコイン」ウェブサイト <https://coin.machino.co/>

▼GX観光ゼロカーボンパーク



ハイブリッド電動船舶
おけさ丸 導入
リプレイス時に!?

ZEB



ZEB・木造建築物の導入

新潟県自然エネルギーの島構想

佐渡の現状：
出力93MW

浮体式洋上風力発電：
300~500MW級!?



シカ等の鳥獣被害対策による
生態系の保全



温泉熱を利用した熱供給、
ヒートポンプ・バイナリー発
電の導入

温泉地で地域資源を楽しみ、
心身をリフレッシュする「新・湯治」



森林空間利用などの
サービス提供



直販・物流拠点、公共施設
での再エネ蓄エネ・充電インフラ

PPA（電力販売契約）
11億円全額が国費。

SaDoGaShimaツーリズム



竹林、里山林の美観形成
と発生バイオマスの活用



サステナブルツーリズム

遊覧船や水上バス等のエネルギー源
への再生可能エネルギーの導入



公園利用施設の
木材利用



農泊・ワーケーション



全島の光回線化
⇒完了

ICTの活用により
テレワーク環境が充実



地産地消の食や
お土産品の提供

水や食品、
宿のアメニティグッズ
などのロス削減

エコツーリズム

自動運転バスやe-bike・グリス口
等による地域の足の確保



施設の屋根・駐車場に
太陽光発電設備を最大限設置



薪ストーブや薪ボイラーなど
木質バイオマスの熱利用



【出典】地域脱炭素ロードマップ【概要】のモデルに加筆 https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/datsutanso/pdf/20210609_chiiki_roadmap_gaiyou.pdf



健康づくりで「健康」と「賞品」をゲット!

佐渡特産品が当たる!

「健康寿命日本一」をめざして、 みんなでやらんかさ! ためんかさ! もらわんかさ!

健診受診イベント参加、施設の利用で **20** ポイントを集めよう!
窓口にポイントカードを提出し、その場で健康グッズなどの **参加賞** をもらおう!
年2回の抽選で佐渡特産品などの **豪華賞品** が当たります!

健幸ぽいんと

賞品ゲットの流れ

STEP1

「健幸ぽいんと」を
ためる

STEP2

ポイントがたまったら
カードを提出

STEP3

抽選で賞品を
ゲット

賞品例・・・佐渡特産品
参加賞例・・・メタボリックシンドローム予防メジャー・食育まな板・トイレトペーパーなど

対象期間

令和5年
6月1日 木

令和6年
2月29日 木

※期間内であれば、何回でも応募していただくことができます。

賞品の抽選

賞品の抽選

第1期 10月実施 応募締切 令和5年10月2日 月

第2期 3月実施 応募締切 令和6年2月29日 木

必着

参加対象

佐渡市に住民登録のある方



詳しくはこちらから

STEP1

「健幸ぽいんと」を
ためる

●「健幸ぽいんと」は4種類! 1ポイント=シール1枚です。

- ① やったっちゃポイント
ラジオ体操、介護予防教室、公民館講座など、健康管理や自己啓発のための取組に参加するともらえるポイント
- ② でかしましたポイント
健康づくりや後継者育成などの担い手としてイベントなどに参加するともらえるポイント
- ③ いいねかっちゃポイント
健康に向けた生活習慣の改善などを実施し、取組を対象期間のうち3か月以上継続するともらえるポイント
- ④ いったっちゃポイント
各種健(検)診の受診や健康イベントなどに参加するともらえるポイント

STEP2

ポイントがたまったら
カードを提出

●ポイントが全てたまったら、氏名、住所、アンケート等を記載し、下記へ提出してください。直接ご持参いただいた方には、参加賞をお渡しします。
※郵送による提出も可能ですが、その場合、参加賞の対象にはなりません。

●対象期間内であれば、何回でも応募していただくことができます。
※ポイントカードは原本を提出してください。

STEP3

抽選で賞品を
ゲット

●各期に抽選をします。
●抽選への参加はポイントカードを提出するだけで、ほかの手続きは不要です。
●当選の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

注意事項

●お預かりする個人情報については、賞品の発送や事業検証以外に使用しません。
●カードを紛失した場合は、新しいカードで再度ポイントを集めていただくことになります。
●ポイントカードの提出は、応募締切日に必着をお願いします。
●あて先不明等の理由により賞品をお届けできなかった場合は、当選を無効とさせていただきます。
●賞品の発送は佐渡市内の住所に限ります。

提出先

佐渡市役所健康医療対策課 市民課 高齢福祉課 社会教育課
各支所・行政サービスセンター・連絡所 各地区公民館

▼老人クラブ（トキめきクラブ）の在り方は

◆一般財団法人新潟県老人クラブ連合会 トキめきクラブ新潟



【出典】新潟県老人クラブ連合会HP <https://niigata-rouren.com/>

▼元気100歳いいねかっちゃ弁当コンテスト



【出典】上越妙高タウン情報 <https://www.ioetsu.ne.jp/161086>

▼令和2年度 トキめきクラブ佐渡かわら版 8

トキめきクラブ佐渡組織
9地区 74クラブ 会員数 2,653名

▼令和3年度 トキめきクラブ佐渡かわら版 8

トキめきクラブ佐渡組織
8地区 59クラブ 2,026名

▼令和4年度 トキめきクラブ佐渡かわら版 8

トキめきクラブ佐渡組織
8地区 54クラブ 1,814名

▼令和5年度 トキめきクラブ佐渡かわら版 8

トキめきクラブ佐渡組織
7地区 49クラブ 1,529名 **減少の一途!**

監事	監事	理事	理事	理事	副会長	副会長	会長	役職名
----	----	----	----	----	-----	-----	----	-----

【出典】トキめきクラブ佐渡かわら版

▼村上市などの森林資源利活用視察①



出力40kWとすると
×24時間×330日稼働
⇒発電量32万kWh
※小倉ダム小水力発電
の約1/2の売電量

▲小規模バイオマス発電所：40kW
年間売電収入：約1,100万円



▲この1機で年間400m³の木チップ
を使用する。約3日分を貯蓄可能



▲発電機の心臓部：800℃のガス
でエンジンを稼働して発電する



▲自社で丸太材を木チップに加工、
トンパックに詰めて大量に保管



▲天日で木チップを乾燥させ含水率を
50%⇒20%程度まで減少させる



▲村上市の林野率は85.2%
民間が森林整備事業を代行する事例

▼村上市などの森林資源利活用視察②



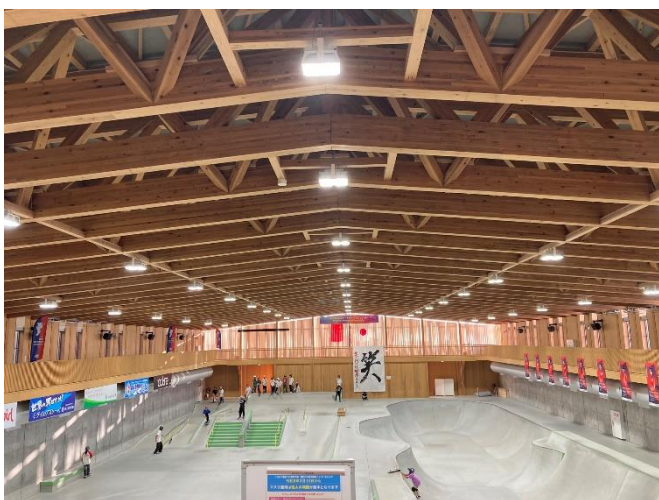
▲平成30年、建設費約15.5億円
コンセプト：スケートボードの聖地



▲阿賀野市で初となる道の駅あがの
乳製品や木工品など地場産品が豊富



▲新潟県木材組合連合会のセンター
木材市場に越後杉等が並ぶ



▲CLT（直交集成板）の大断面
平日でも多くの若者が練習をする



▲館内は木材を有効に活用し、商品の
展示などにも木づかいが見られる

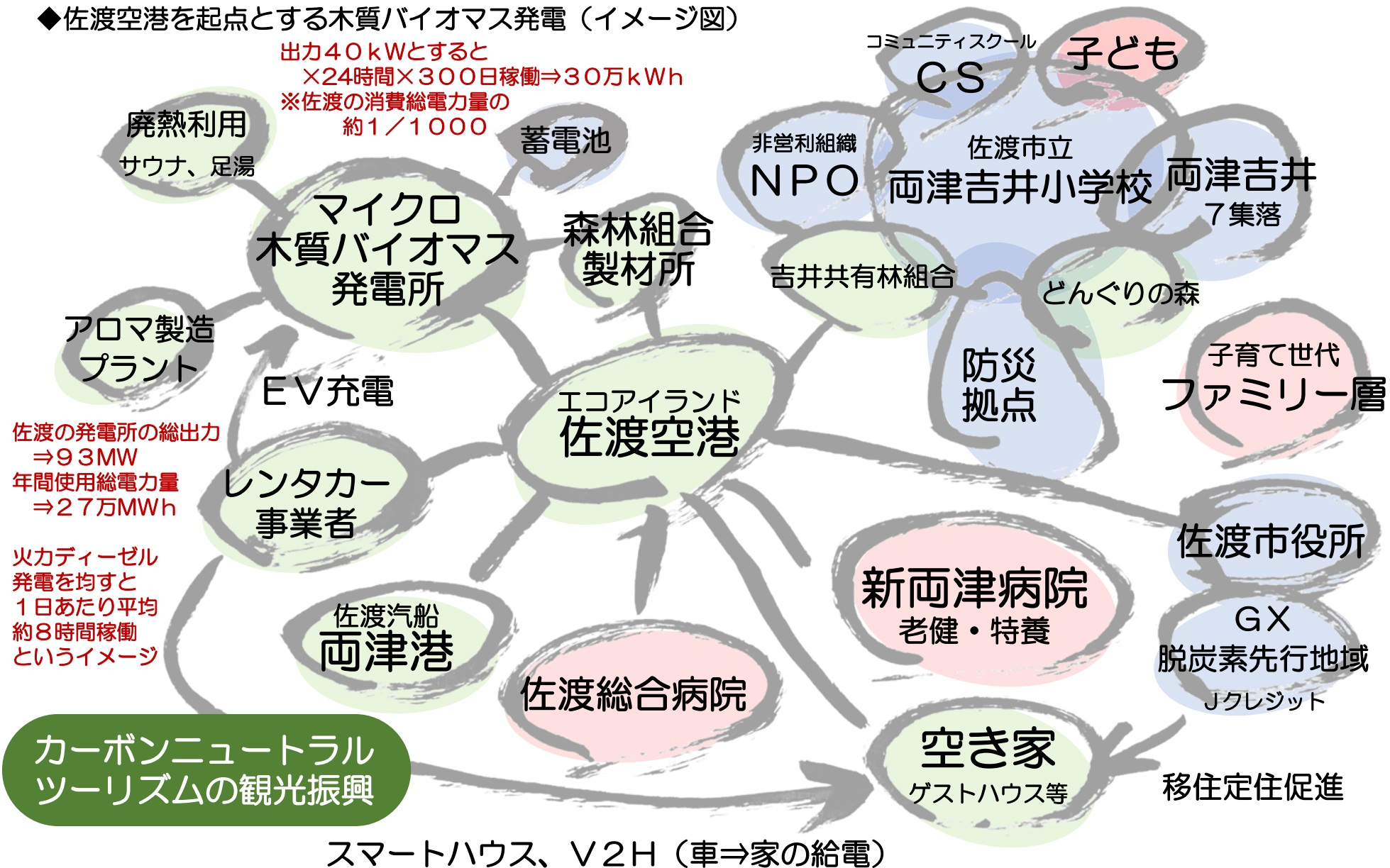


▲新潟県森林組合連合会越後森林館
和傘のような天井の大空間を実現

▼佐渡空港を起点とする文化観光地域づくり

◆佐渡空港を起点とする木質バイオマス発電（イメージ図）

出力40kWとすると
×24時間×300日稼働⇒30万kWh
※佐渡の消費総電力量の
約1/1000



佐渡の発電所の総出力
⇒93MW
年間使用総電力量
⇒27万MWh

火力ディーゼル
発電を均すと
1日あたり平均
約8時間稼働
というイメージ

カーボンニュートラル
ツーリズムの観光振興

スマートハウス、V2H（車⇒家の給電）